

地域共創タウンミーティング in 土庄町 実施報告書

1 開催概要

日時：令和7年3月5日（水）10時30分～12時

場所：土庄町北浦公民館 会議室

目的：地域住民の方々との意見交換を通じて、地域における課題を知り、大学・地域共創プラットフォーム香川の今後の取組みに生かすことを目的として実施する。

参加者：土庄町住民5名、土庄町職員1名、香川県職員1名、高松商工会議所1名
県内大学等教職員3名

2 タウンミーティング内容

「地域資源を生かした土庄町北部の魅力創出・魅力発信」について

(1) 北浦公民館は、耐震構造の2階建てとなっている。この有効活用が課題の1つである。単なる公民館で終わらせるのではなくプラスアルファの価値が必要。期待される付加価値は以下のとおり。

- ・地元住民にとっての防災拠点（避難所）
- ・島外から来た人と地元住民の融合拠点
- ・宿泊施設及び移住体験ハウス
- ・子育て支援施設及び児童館
- ・コワーキングスペース
- ・買い物困難者向けの移動販売拠点
- ・小海石の魅力をアピールできる場

(2) 大坂残石記念公園（小海石）等、北部地域の魅力をどう発信するか。

- ・庵治石も色々な商品展開をしているので参考してはどうか。
- ・（観光客に向けて）石割り以外の見せ方の工夫が必要ではないか。
- ・石のガイドが行われていることを島外にほとんど知られていない。
- ・情報発信という点からいうと、インターネットを使うのは良いが、小豆島に着いてから情報を得ても遅い。もっと手前で知ってもらう必要がある。例えば、高松駅、高松港、高松空港等で乗り継ぎの合間等時間のある時に情報を入手してもらうことが重要である。
- ・情報発信場所として、観光案内所やパンフレット置き場の利用を検討してはどうか。
- ・可能であれば、小豆島へ向かうフェリーの中で流す観光情報を、もっと見やすい場所で流せれば良い。